

「いのちをつなぐ海のものがたり」展



kaksumi-y

うみはゆたかないのちのほうこ



矢田 勝美 やだ かつみ

1968年、三重県鈴鹿市生まれ。イラストレーター。半農半漁の家に育った背景をもとに、食を中心とした作品作り、執筆、表現をしている。著書に、大地をテーマに食のレシピを描いた「自然をまるごとやさしいごはん」(ぶんか社)がある。このほか、「村上レシピ」(飛鳥新社)、映画「初恋のきた道」ポスター、雑誌「四季の味」「天然生活」などへのイラスト掲載多数。<http://www.yadakatsumi.com/>

平成 24 年

11月10日(土) - 12月2日(日)

開館時間 9:00-19:00 *休館日
11月12日、19日、26日～30日

場所 三重県立図書館 文学コーナー(2階)

お問い合わせ TEL 059-233-1182(三重県立図書館)

主催 三重県立図書館

トークライブ

「私が見た、
海と生きる人たちのこと」

11月11日(日) 14:00-15:30

三重県立図書館 文学コーナー

入場無料 申込先着70名様

いのちをつなぐ海のものがたり展

三重県鈴鹿市の漁師の家に育ったイラストレーターの矢田勝美さんは、ふるさとを離れ生活する中で、海とともに暮らす漁師の生き方にあらためて関心を持ちました。そして8年をかけ「いのちをつなぐ海のものがたり」を出版されました。この本は大きな反響を呼び、斎藤緑雨文化賞 ドキュメント賞の受賞が決定しています。

このたび、三重県立図書館では、矢田さんご協力を得て、直筆のイラストや写真などにより、この本の世界を紹介する展示を行います。また、矢田さんご本人によるトークライブを開催します。これらの催しを通じて、豊かな伊勢湾の魅力と、その海に暮らす漁師の生き方を知る機会になればと思います。

トークライブ

「私が見た、 海と生きる人たちのこと」

平成24年11月11日(日) 14:00-15:30

三重県立図書館 文学コーナー (2階)

入場無料 申込先着70名様

申込制 (先着70名様)

トークライブに入場をご希望の方は、下記の方法でお申し込みください。先着70名様をご招待します。

お申し込みの際には、入場を希望される方のお名前、電話番号をお知らせください。

なお、お申し込みが定員になり次第、締め切らせていただきます。

お申込先(件名): 三重県立図書館「トークライブ」係

インターネット ホームページのトークライブ申込フォーム

電話 059-233-1181

FAX 059-233-1191

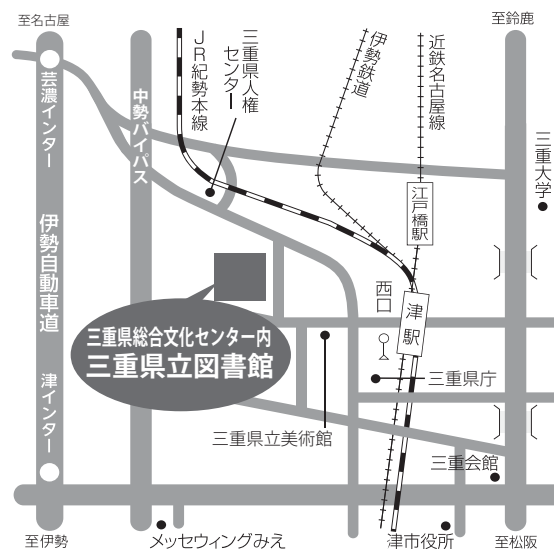
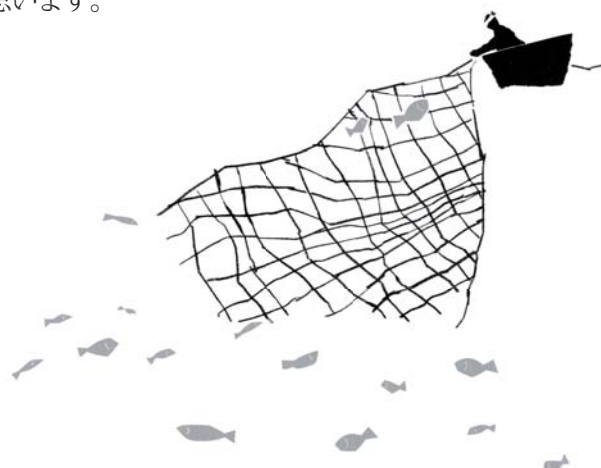
Eメール mie-lib@library.pref.mie.jp

窓口 三重県立図書館カウンター

*ご記入いただいた個人情報は、今回の目的以外には使用いたしません。



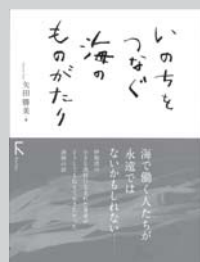
☞ 携帯電話からもお申し込みいただけます



交通のご案内

三重県総合文化センター 〒514-0061 津市一身田上津部田 1234

- 鉄道/近鉄・JR 津駅下車
 - バス/津駅西口から約5分
 - 徒歩/津駅西口から約20分
 - タクシー/津駅西口から約5分
 - 自家用車/伊勢自動車道津インターから約15分、芸濃インターから約15分
- *工事のため、駐車場の一部が使用できません。公共交通機関のご利用をお願いします。



いのちをつなぐ海のものがたり 作：矢田 勝美 (ラトルズ刊)

「船底一枚下は地獄」ともいわれる海の上で、日々のいのちがけで生きものをとる漁師。彼らには、遠い祖先より受け継がれた、自然を敬いともに生きるためのたくさんの知恵があります。伊勢湾を舞台に、昔も今も変わらない私たちのいのちをつなぐ、自然のなかで働く人たちの話です。